

## 市川市市民活動団体支援金交付申請書

2005年2月3日

市川市長 千葉 光行 様

団体名	すがの会
代表者名	河西 明子
所在地	市川市菅野 6-6-16
電話	047 (322) 8087

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

### 記

1. 事業の名称

介護予防と子育て支援推進事業

2. 事業の概要

「まちの縁側」を開催することにより、また「紙芝居」の製作・実演を通して、高齢者の生活に張りが出て生き甲斐づくりにつながり、かつ、子供達との交流を図りながら、健全育成につながる事業として推進するもの。

3. 事業費総額 300,000 円

4. 交付申請額 150,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



## 団体概要調査書

団体名	すがの会			
市内事務所の所在地	〒 272-0824 市川市菅野 6-6-16			
	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他（ ）】			
	電話	047 (322) 8087	FAX	047 (325) 0904
主たる事務所の所在地	_____			
代表者氏名	河西 明子			
連絡先 ※この申請について 問合せをしたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名) 河西 明子		電話	047 (322) 8087
			FAX	047 (325) 0904
設立年月	平成7年1月	主な活動地域	市内全域	
会報等の発行	<u>有り</u> (月1回発行) ・ 無		会員数	60名
メールアドレス	a-kasai@zmail.plala.or.jp			
ホームページ	無			
団体の目的	“育てよう子供達大切にしようねお年寄り”をスローガンとし、高齢者達が次世代を育てる事に、少しでも役立つ生き方に喜びと生き甲斐を持って暮していけるよう、地域住民がお互いに支え合い、安心して住める優しい町づくりをする事を目的とする。			
主な事業内容	<p>月例会や各種の催しでの相互交流や寝たきりの方のお宅訪問など、介護サービスだけでは埋め切れないソフト面でのサポートを行うほか、市川市にまつわる民話を手製の紙芝居にし、地元の小学校などに出向いて子供達との交流を深めるなど、高齢者の知恵と経験を次世代を担う子供達に伝えると同時に、子供達から元気を貰う場を設けることで、高齢者が生き甲斐を持って暮すきっかけを作っています。また、地域の子供達に日本めだかの稚魚の「里親」になって貰い、命の大切さや環境問題に関心を持ってもらうような働きかけや、星空観望とミニコンサートの開催もしており、こうした活動を通じて子供達や若い父母との交流を着実に深めてきています。</p> <p>活動を開始して11年目に入りますが、高齢者が日々の暮らしの中で自分の役割を持ち、それを実感することにより、社会的視野が広がり自立心が高まるなど、介護予防に繋がる成果が出てきていると感じています。</p>			
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちの縁側</li> <li>・ 市川市の民話の紙芝居製作と実演（紙芝居の夕べ・出張実演）</li> <li>・ めだかの学校</li> <li>・ 静岡三ヶ日へみかん狩り（無農薬栽培のみかん）</li> <li>・ 年長組（80才以上）のバス旅行（介護予防のための）</li> <li>・ 星空観望とミニコンサート</li> <li>・ 千葉商科大学キッズビジネスタウンに参加</li> <li>・ 菅野小学校、日の出小学校へ紙芝居・伝承遊びの指導</li> <li>・ 市川病院入院の子供の遊びのボランティア、教育委員会めぐみ学級のボランティアの手伝い</li> <li>・ 制度の隙間を埋める介護のお手伝い</li> </ul>			
市からの他の補助金等	有（補助金等の名称： _____） ・ <u>無</u>			

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>介護予防と子育て支援推進事業</p>	
<p>事業の目的、効果、アピール等 ※別紙添付可</p>	<p>当会で実施している様々な事業（添付資料参照）は、①「お年寄りの知恵」を若い世代に伝える場を設け、地域ぐるみで子供達を育てていく環境を整えることにより、若い人達に高齢者の価値を再認識して貰うと同時に、高齢者にも生き甲斐を持って貰うこと、②身の回りのこと・過去のことに関心がちな高齢者、日々の暮らしに忙殺されがちな若い世代の双方に、「自然環境保護」など、子供達の将来に関わる大きな問題に関心を持って貰うこと、③月例会やまちの縁側に集う事を通じて地域住民の相互交流を促進すると同時に、高齢者の日々の暮らしにアクセントを付けること、等を主眼としている。</p> <p>「市川ゆかりの民話の紙芝居」は上記①を、「めだかの学校」は上記②を、「まちの縁側」は上記③をそれぞれ主な目的としている。これら事業の実施により、具体的に期待される効果等は以下のとおり。</p> <p>「市川ゆかりの民話の紙芝居製作・実演」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民話には、日本人が昔から大切にしてきた物事の捉え方、道徳観といったものが、親しみやすい形で盛り込まれている。実際にそうしたものと共に生きてきたお年寄りが、実感を込めて子供達に語り聞かせることによって、子供達の「心の教育」の一助となることが期待できる。</li> <li>・特に、市川ゆかりの民話を題材とすることで、子供からお年寄りまでが、地元への関心・愛着心を高め、より住みやすい地域づくりに主体的に取り組むことが期待できる。</li> <li>・高齢会員が紙芝居の題材選び・製作・読み聞かせに携わり、知恵や技能を活かす場が設けられることで、暮らしにハリや生き甲斐が生まれ、介護に頼らずに元気に暮していくことが期待できる。</li> </ul> <p>「めだかの学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達に日本めだかの飼育を任せることで、生命を育むことの大切さや難しさを認識するとともに、責任感を持つきっかけとなることが期待できる。</li> <li>・地元の河川について、自分達が「里親」として大切に育てためだかを将来的に放すかも知れない場として見つめ直して貰うことで、会員のみならず子供達やその父兄が、地域の自然環境を守っていくことに強い関心を持つことが期待できる。</li> </ul> <p>「まちの縁側」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が誰でも、何時でも触れ合える場を定期的に設けることで、困ったときにも助け合える、一段と住みやすい町へとなることが期待できる。</li> <li>・お年寄りが童謡や唱歌を歌い、ストレッチ運動を行う等頭と身体を動かす機会を設けることで、介護に頼らずに元気に暮していくことが期待できる。</li> </ul>	
<p>主な対象者</p>	<p>市内の高齢者と子供</p>	
<p>事業実施期間</p>	<p>平成17年7月～平成18年3月</p>	
<p>事業実施場所</p>	<p>中央公民館菅野分館、六所神社、菅野小学校、日の出小学校、菅野西自治会館、生明さん宅（めだかの飼育場所）など</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月） 毎月  7月 8月 10月 11月  12月 3月  毎月2回 随時</p>	<p>内容</p> <p>第1水曜日、第3水曜日の午前：中高年のストレッチ } まちの 第1火曜日の午前：童謡と唱歌の集い } 縁側 第3木曜日の午後：市川の歴史と文化を学ぶ会 第2水曜日の午前10時より午後1時：定例会 第2木曜日、第4木曜日の午前：読み聞かせ勉強会 めだかの学校（生明さん宅） 紙芝居の夕べ（中央公民館菅野分館） 年長組（80才以上）のバス旅行（介護予防のための） ・菅野小フェスタにて茶道くらぶの子供達と「お茶と語りと紙芝居」を行う。 ・静岡三ヶ日へみかん狩。（無農薬栽培みかん30本のオーナー） ・日の出小学校にて紙芝居の実演と伝承遊びの指導。 クリスマス星空観望とミニコンサート 千葉商科大学キッズビジネスタウンに参加〔紙芝居・物づくり（木工、染物、牛乳パックによるティッシュボックス）を教える〕 寝たきりの人の話し相手、雨戸の開け閉めや薬を飲む手助け。 地元市川病院に入院している子供達の遊びのボランティア、教育委員会のめぐみ学級のボランティアの手伝い。</p>

## 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称 : 介護予防と子育て支援推進事業

### 1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
会費収入	10,000	1人1,000円×10人 (会の年会費より算出)
事業収入	120,000	「まちの縁側」参加費1人300円×20人×20回
助成金収入	20,000	市川市社会福祉協議会 菅野・須和田支部より
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	300,000	

### 2. 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
「紙芝居」関連		
製作用具代	10,000	絵の具等
加工代	30,000	ラミネート・コーティング
交通費	5,000	資料探し等
本代（含むコピー代）	5,000	参考図書購入、借入
「めだか」関連		
容器・餌代	20,000	配布用 200円×100人
「まちの縁側」関連		
講師料	100,000	5,000円×20回
コピー代等	10,000	
星空観望とミニコンサート	70,000	演奏者への謝礼、ポスター・チラシ
その他の経費	50,000	各学校関連の催しの材料費
合 計	300,000	

### 3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。